
星が降る

北川瑞稀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

星が降る

【コード】

N2090J

【作者名】

北川瑞稀

【あらすじ】

「降る、降る、降る。」

星に、願いをこめて。

降る、降る、降る。

星が、降る。

きらきら光って、きれいに瞬いて。

降る、降る、降る。

星が、降る。

みんなの夢をかなえるため、せつせとせつせとがんばって。

降る、降る、降る。

星が、降る。

空へ空へと、静かに夢を運んで。

瞬いて、消えて、瞬いて、消えて。

繰り返す。

瞬いて、消えて、瞬いて、消えて。

そんな星たちに、わたしは心の中でエールを送る。

がんばれ、がんばれ、がんばれ。

降った、降った、降った。

星が、降った。

わたしの心の中、ちやんとかがやいてくれるよ。

(後書き)

こんにちは、もしくははじめまして。北川瑞稀です。

今回の詩は、リズム感をつけてみましたが…どうでしょう？
相変わらず意味不明なのと、短いのに関しては、気にしないで下さ
い…。

読んでいただきありがとうございました。
感想など、もらえるとう嬉しいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2090j/>

星が降る

2010年11月15日08時03分発行